

施策名：子育てしやすい環境づくりの推進

事業名	担当課・室名	ページ
おおいた子育てほっとクーポン利用促進事業	こども未来課	1 / 4
大分にここにこ保育支援事業	こども未来課	1 / 4
地域子ども・子育て支援事業	こども未来課	1 / 4
放課後児童対策充実事業	こども未来課	2 / 4
放課後児童クラブ施設整備事業	こども未来課	2 / 4
おおいた子育て応援スクラム事業	こども未来課	2 / 4
子育て・高齢者世帯住環境整備事業	建築住宅課	3 / 4
県営住宅子育て環境整備事業	公営住宅室	3 / 4
保育環境向上支援事業	こども未来課	3 / 4
保育の資質向上事業	義務教育課	4 / 4
病児保育充実支援事業	こども未来課	4 / 4

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：I-1-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価			
1	<b>おおいた子育てほっとクーポン利用促進事業</b> (H30～) 子ども未来課 子育て家庭の負担を軽減するため、様々な子育て支援サービス等に利用できる「おおいた子育てほっとクーポン」を出生時に配布する。	①おおいた子育てほっとクーポンの利用促進 おおいた子育てほっとクーポンの配布 ・対象:平成30年度以降に出生した子どもを持つ全世帯 ・金額:養育する子どもの数(出生順位)×10,000円 ・対象サービス:一時預かり、病児保育、おむつ・ミルクの購入など ・有効期限:交付の日から3歳の誕生日の前日まで ・負担割合:県1/2、市町村1/2	① 81,169 ③	<b>おおいた子育てほっとクーポンを知っていると答えた人の割合</b>	目標値	100.0	100.0	100.0	B			
			② ④		実績値	92.5	91.9	—				
			主な活動指標と達成率			[%]	達成率	92.5%	91.9%	—		
			独自サービスを実施している市町村数		目標値	18	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 市町村独自サービスの拡充、制度の周知を図ったことで「おおいた子育てほっとクーポンを知っている」と答えた人の割合は前年度より減少したものの、高い割合を維持している。国の「出産・子育て応援交付金」創設を受けて、市町村と調整のうえ、令和5年度以降は追加でクーポンを発行しないこととしたが、引き続き市町村と連携して制度の周知を行い、子育て世帯に発行済クーポンの利用を促していく。					
			[市町村]		実績値	18						
		達成率	100.0%									
		目標値										
予算額 (うち翌年度繰越額) 94,753 (0)		決算額 (うち国庫支出金) 81,169 (0)		実績値								
				達成率								

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価			
2	<b>大分にこここ保育支援事業</b> (H16～) 子ども未来課 保育を必要とする家庭の経済的負担を軽減するため、第2子以降の3歳未満児の保育料を全額免除する市町村に対し助成する。	①大分にこここ保育支援事業 ・対象施設:保育所、認定子ども園、地域型保育事業所及び届出の対象となる認可外保育施設 ・対象者:第2子以降の3歳未満の保育を必要とする以下の児童 (ア) 保育所、認定子ども園、地域型保育事業所に通う児童 (イ) 認可外保育施設に入所する児童であって、保育を必要とし、かつ、当該施設へ入所することについて市町村長が適当と認めた者 ・免除割合:第2子以降全額免除(認可外保育施設は月35,000円上限) ・負担割合:県1/2、市町村1/2(中核市のみ県1/4、市3/4)	① 618,491 ③	<b>県内出生数に占める第2子以降の割合</b>	目標値	60.0	60.0	60.0	B			
			② ④		実績値	56.6	57.7	—				
			主な活動指標と達成率			[%]	達成率	94.3%	96.2%	—		
			認可保育所等事業実施市町村(認可第2子)		目標値	18	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 令和元年10月から第2子以降の保育料を全額免除したことにより、保護者の経済的負担が一層軽減された。引き続き市町村と連携し、子どもを産み育てやすい環境整備に努める。					
			[箇所]		実績値	18						
		達成率	100.0%									
		目標値	18									
認可保育所等事業実施市町村(認可第3子)		実績値	18									
		達成率	100.0%									
予算額 (うち翌年度繰越額) 642,012 (0)		決算額 (うち国庫支出金) 618,491 (618,491)										

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価			
3	<b>地域子ども・子育て支援事業</b> (H25～) 子ども未来課 子育て家庭の多様な保育ニーズに応えるため、保育所等における延長保育や一時預かりなどの子育て支援事業を実施する市町村に対し助成する。	①一時預かり事業 家庭で保育を受けることが一時的に困難になった乳幼児を保育所、幼稚園等で預かる事業に対する補助 ②地域子育て支援拠点事業 地域の子育て中の親子の交流促進や育児相談等を実施する事業に対する補助 ③延長保育事業 通常利用日・時間以外に保育所、認定子ども園等において保育を実施する事業に対する補助 ④利用者支援事業 子ども・保護者の身近な場所で、子育てサービスの情報収集や相談、助言等を実施する事業に対する補助	① 191,795 ③ 40,123	<b>子ども・子育て応援プランの最終目標値達成に向けた地域子ども・子育て支援事業の実施率</b>	目標値	74.2	83.4	92.6	B			
			② 145,836 ④ 24,657		実績値	75.5	76.1	—				
			主な活動指標と達成率			[%]	達成率	101.8%	91.2%	—		
			地域子育て支援拠点事業実施施設数		目標値	75	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間とする「おおいた子ども・子育て応援プラン(第4期計画)」に基づき、一時預かりや、延長保育などのサービスを実施することができた。今後も、本計画の着実な実行に向け、地域の実情を的確に把握するとともに、市町村に対して必要な助言や適切な支援を行い、さらなる事業の推進を図る。					
			[箇所]		実績値	75						
		達成率	100.0%									
		目標値	287									
一時預かり事業実施施設数		実績値	354									
		達成率	123.3%									
予算額 (うち翌年度繰越額) 588,809 (0)		決算額 (うち国庫支出金) 503,439 (14,487)										

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：I-1-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
4	<b>放課後児童対策充実事業</b> (H3～) 子ども未来課 放課後の子どもに安全で健やかな生活の場を提供するため、放課後児童クラブを運営する市町村に対し助成するとともに、クラブの運営強化に向けた取組を支援する。	①放課後児童健全育成事業運営費補助 運営費や障がい児を受け入れるための職員配置、学校の敷地外の空きビル等を活用して実施する場合にかかる費用の補助(395クラブ) ②放課後児童クラブ保護者負担金減免事業 低所得者世帯の保護者負担金を減免する市町村に対する補助 ③放課後児童クラブ運営強化事業 ・ブロック別研修会の実施 ・放課後児童クラブアドバイザー派遣事業 労務環境の改善等を行うクラブへのアドバイザー派遣(21回)	① 788,680 ③ 848 ② 20,464 ④	<b>放課後児童クラブ登録児童数</b> [人]	目標値 16,022 実績値 14,782 達成率 92.3%	16,022	15,072	14,915	B
			主な活動指標と達成率 放課後児童クラブ数 [クラブ]		目標値 401 実績値 395 達成率 98.5%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 放課後児童クラブの運営費等を助成することによって、利用者のニーズに対応することができた。また、感染症対策を実施しながら児童を受け入れた結果、登録児童数は昨年度とほぼ横ばいとなった。放課後児童クラブ運営強化事業におけるブロック別研修会では、発達の気になる児童への支援等について講義・意見交換を行った。 引き続き市町村と連携し、放課後児童クラブの受け皿拡大や処遇改善による放課後児童支援員等の確保に努める。			
	予算額 (うち翌年度繰越額) 884,139 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 809,992 (25,162)	障がい児を受け入れるクラブ数 [クラブ]	目標値 238 実績値 202 達成率 84.9%						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
5	<b>放課後児童クラブ施設整備事業</b> (S39～) 子ども未来課 放課後の子どもに安全で健やかな生活の場を提供するため、放課後児童クラブを整備する市町村に対し助成する。	①放課後児童クラブ整備事業 改修等(余裕教室等をクラブとして整備):11クラブ	① 65,987 ③ ②	<b>放課後児童クラブ定員拡大数</b> [人]	目標値 409 実績値 307 達成率 75.1%	409	320	308	A
			主な活動指標と達成率 放課後児童クラブ数 [クラブ]		目標値 401 実績値 395 達成率 98.5%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 放課後児童クラブの整備に対して助成を行ったことにより、利用定員が拡大した。クラブの利用定員が拡大することで、利便性向上など利用者のニーズに対応することができた。 引き続き市町村と連携し、放課後の子どもの安全で健やかな生活の場づくりを推進する。			
	予算額 (うち翌年度繰越額) 73,354 (2,000) 決算額 (うち国庫支出金) 65,987 (0)	障がい児を受け入れるクラブ数 [クラブ]	目標値 実績値 達成率						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
6	<b>おおい子育て応援スクラム事業</b> (R1～) 子ども未来課 地域全体で子どもの成長と子育て家庭を応援するため、イクボス宣言企業や子育て応援店を拡大するほか、男性の子育て力向上セミナー等を開催する。	①イクボス推進・男性の子育て力向上事業 企業経営者等を対象にしたイクボスセミナーの開催(2回) ②おおい子育て応援パスポート魅力向上事業 子育て家庭や妊婦の方に特典の提供等を行う子育て応援店の登録拡大(1,627店舗) ③子育てパパのコミュニティづくり推進事業 地域子育て拠点において、子育て参画に関心のある父親を対象とした講座の実施 ・宇佐市:34人 ・日出町:37人 ④妊娠期からの切れ目ない多胎児への寄り添い支援・リトルベビーハンドブック作成事業 多胎児支援者研修の実施や多胎児のいる家庭への訪問、低出生体重児用の手帳「おおいリトルベビーハンドブック」の作成	① 9,278 ③ 3,240 ② 4,125 ④ 1,180	<b>子育てが地域の人に支えられていると答えた人の割合</b> [%]	目標値 75.0 実績値 68.2 達成率 90.9%	75.0	75.0	75.0	C
			主な活動指標と達成率 イクボス宣言企業数 [企業]		目標値 309 実績値 152 達成率 49.2%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 イクボスセミナーの開催等により、宣言企業は前年度から35社増加したほか、パパ向けの講座を開催した宇佐市ではパパサークルが設立される等、企業・地域における男性の子育て支援の取組を推進した。また、多胎児支援者向けの研修や多胎児のいる家庭への訪問、低出生体重児用の手帳「おおいリトルベビーハンドブック」の作成により多胎児や低出生体重児への支援体制の充実を図った。 今後は、企業内のパパ向け出前講座やプレパパ教室を新たに実施することにより、社会全体で子育てを応援する機運を一層高めていく。			
	予算額 (うち翌年度繰越額) 22,810 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 21,896 (9,666)	子育て応援店舗数 [店舗]	目標値 1,500 実績値 1,627 達成率 108.5%						

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：I-1-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価	
7	<b>子育て・高齢者世帯住環境整備事業</b> (H30～) 建築住宅課 子育て世帯の住環境の向上や三世帯同居・近居の支援、高齢者の暮らしの安心確保のため、住宅改修に要する経費を支援する市町村に対し助成するほか、住宅確保要配慮者の居住安定に向けた支援体制構築のため、セーフティネット制度等の周知・啓発を行う。	①住宅改修に要する経費を支援する市町村への助成及び広報・啓発 ・子育て支援型 52件 ・三世帯同居支援型 11件 ・高齢者バリアフリー型 125件 ②住宅セーフティネットの制度周知 ・居住支援セミナー 1回 ・住宅さがしの協力店登録数 31店舗 ・市町村居住支援ネットワーク会議 20回	① 26,273 ③	<b>住宅改修工事補助件数</b> [件]	目標値	150	150	150	A	
			② 537 ④		実績値	167	188	—		
	主な活動指標と達成率			リフォーム支援説明会回数		目標値	7	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 ニーズに合わせた要件緩和や対象工事の拡充、他事業と連携した事業PRを行った結果、前年度を上回る補助件数となった。 令和5年度からは、三世帯同居支援型において、子ども部屋の改修やバリアフリー改修など、対象工事の拡充を行うとともに、引き続き市町村と連携し、事業のPRを行う。		
				[回]		実績値	7			
					達成率	100.0%				
					目標値					
予算額 (うち翌年度繰越額) 27,003 (0)		決算額 (うち国庫支出金) 26,810 (0)				実績値				
						達成率				

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針															
8	<b>県営住宅子育て環境整備事業</b> (R4～) 公営住宅室 県営住宅において、子育て世帯が快適に暮らせる住環境を整備するため、空き住戸の改善工事を実施する。	①子育て世帯向け改善工事設計委託 ②子育て世帯向け改善工事 ・給湯器等設備機器及び浴槽の設置 ・和室のフローリング化(洋室化)、子ども部屋の確保 ・子どもの見守りをしやすいLDKの整備等	子育て世帯からの需要が見込まれる県営住宅5戸の改善工事に着手したが、新型コロナウイルス感染症の影響で設備機器の納入が遅れ、供用開始が令和5年度以降となった。 引き続き子育て世帯向け住戸のニーズを的確に把握するとともに、工事の早期執行に努める。															
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>進捗率</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">子育て世帯向け改善住戸数 [戸]</td> <td>目標値</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>0.0%</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>				目標指標	進捗率	令和4年度	令和5年度	子育て世帯向け改善住戸数 [戸]	目標値	5	5	実績値	0	—	達成率
	目標指標	進捗率	令和4年度	令和5年度														
子育て世帯向け改善住戸数 [戸]	目標値	5	5															
	実績値	0	—															
	達成率	0.0%	—															
予算額 (うち翌年度繰越額) 16,500 (6,499)		決算額 (うち国庫支出金) 10,000 (0)																

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価	
9	<b>保育環境向上支援事業</b> (H30～) こども未来課 保育人材の確保と職場定着を図るため、保育士試験受験対策講座を実施するとともに、業務効率化など、働き方改革に取り組む保育施設に対し助成する。	①保育士資格取得と県内就職支援 ・保育士試験受験対策直前講座の実施(44人受講) ・保育士修学資金の貸付(121人) ・保育士試験対策に要した講座受講料の補助(1件) ②保育士の負担軽減 保育補助者の雇用に係る経費の助成(11市町) ③保育所等の質の確保 ・認可外保育施設への巡回支援(44施設) ・医療的ケア児保育支援事業 ④保育現場の働き方改革支援 ・施設長向け・主任保育士向けの働き方改研修の実施(6回、14施設参加) ・ICTを活用した業務効率化に取り組む保育施設への助成(1施設)	① 203,669 ③ 7,677	<b>アンケートによる保育士不足数</b> [人]	目標値	396	377	359	B	
			② 61,293 ④ 5,268		実績値	385	402	—		
	主な活動指標と達成率			働き方改革実践リーダー養成数		目標値	20	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 保育現場の働き方改革推進のために、施設長向け・主任保育士向けの研修を行った。また、保育士試験受験直前対策講座を実施し新規保育士確保に努めた。 引き続き新規保育士確保のために、保育士試験受験対策講座を開講するなど、保育士資格取得を促進し、保育士不足の解消を図る。		
				[人]		実績値	5			
			求人登録者及び求職登録者数		目標値	400				
			[人]		実績値	151				
予算額 (うち翌年度繰越額) 304,250 (0)		決算額 (うち国庫支出金) 287,145 (249,548)				達成率	102.8%	93.4%	—	
						達成率				

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：I-1-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額		成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価		
10	<b>保育の資質向上事業</b> (H29～) 義務教育課	①保育士等の職務内容等を踏まえた体系的な研修の実施 ・保育士等キャリアアップ研修(7回) ・幼保連携型認定こども園法定研修	①	12,933	③	3,816	<b>保育コーディネーター認定数</b>	目標値	80	<b>40</b>	40	<b>A</b>
			②	5,103	④			実績値	96	<b>46</b>	—	
	多様な保育サービスの質・量を充実させ、職員の資質向上を目指すため、担い手である保育士等向けに専門研修を実施することにより、県内全域の幼児教育・保育の質の向上を図る。	②特別な配慮を要する子どもや家庭への支援等に精通した保育コーディネーターの養成 保育コーディネーター養成研修(7回)	主な活動指標と達成率			[人]	達成率	120.0%	<b>115.0%</b>	—		
			保育士等キャリアアップ研修の開催回数	目標値	6	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、保育コーディネーター養成研修は、定員を令和3年度の半数にして募集したが、定員を超える応募があり、46人を認定できた。 令和5年度は、対象者を認可外保育所の保育士にまで拡大し、幼児教育・保育の質の向上を図る。また、保育士不足や感染症対策に伴う業務負担の増により、研修を受講する余裕がない保育士が多いことから、オンラインを活用するなど、保育士が参加しやすい研修の実施に努める。						
				実績値	7							
③保育士のサポートを行う子育て支援員の養成 子育て支援員研修(2回)	保育コーディネーター養成研修の開催回数	目標値	7									
実績値	7	達成率	100.0%									
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)											
28,226 (0)	24,692 (14,874)											

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額		成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価		
11	<b>病児保育充実支援事業</b> (H29～) こども未来課	①病児保育施設運営費補助 市町村が実施する病児保育事業の運営費の助成 (17市町村、30施設)	①	99,401	③	1,482	<b>病児保育施設数</b>	目標値	31	<b>30</b>	31	<b>A</b>
			②	16,070	④	431		実績値	31	<b>30</b>	—	
	安心して病気の子どもを預けられる環境を整えるため、病児保育を実施する市町村に対し運営費を助成するとともに、病児保育の広域化・ICT化に向けた取組を支援する。	②病児保育施設整備費補助 ・創設(1市、1施設) ・改築(1市、1施設)	主な活動指標と達成率			[箇所]	達成率	100.0%	<b>100.0%</b>	—		
			病児保育事業実施市町村数	目標値	17	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 病児保育の運営費や施設整備費を補助し、安心して病気の子どもを預けられる環境を整備するとともに、令和3年10月から開始した病児保育の広域化とICT化の広告記事を子育て世帯向けの無料情報雑誌に掲載して利用促進を図った。また、病児保育研修は、動画を作成してHPで公開するなど、新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施した。 引き続き市町村や関係施設と連携し、病児保育の充実を図る。						
				実績値	17							
③病児保育の広域化・ICT化に向けた取組支援 ・市町村域を越えた広域利用のため、県内30施設全ての連絡先や空き状況などをスマホ等でいつでも確認できるシステムの維持管理 ・病児保育施設が行うICTシステム導入に要する経費への助成(1施設)	病児保育研修の実施回数	目標値	1									
④病児保育研修 病児保育従事(予定)者を対象に、資質向上を目的とした動画の配信(1回、2本)		実績値	1									
		達成率	100.0%									
予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)											
139,150 (3,409)	117,384 (875)											